



脱炭素につながる暮らし始めました

町民インタビュー

ー導入のきっかけは?

以前から環境問題に关心があり、台風による停電でつらい経験をしたことから、太陽光発電の導入を検討していました。そんな中、おきなわパワーHDから「設置にかかる初期費用とメンテナンス費用が0円」であることの説明があり、それが導入の決め手となりました。



導入方法	「つながる屋根貸しモデル」を利用して導入
導入した設備	・太陽光発電(8.7kW) ・蓄電池(6.7kWh)
導入時期	2024年1月



ー実際に使ってみていかがですか?

蓄電池は大きいイメージがあり、設置場所に不安がありました。が、屋内の収納庫に収まるサイズでした。生活の邪魔にもならないため、満足しています。導入後は、「停電しても蓄電池がある」という安心感があります。

ー本事業で太陽光発電導入を検討されている方にひと言お願いします

環境にもやさしく、毎月の電気代も安くなつたので、設置してよかったです。環境省や与那原町の取組で初期費用0円で導入できる事業なので、もっと多くの方に知ってもらえたうれしいです。



お客様に合った提案書を用いて、具体的な内容や仕組みについてご説明させていただきます。ご質問やご相談のみでも対応可能ですので、導入をご検討の方やご興味ある方は、お気軽にお問い合わせください。

お問い合わせ おきなわパワーHD株式会社 988-3760

お問い合わせ 企画政策課 945-8881

新しい移動手段に 渋滞ナシ・健康・CO2ゼロetc...

シェアサイクル実証実験中!

ご利用料金 2026年3月3日より価格が改定します

利用時間	現行料金	改定後料金
15分	100円	120円
12時間	1,800円	2,500円

※詳細は3月号にてお知らせします。



アプリのダウンロードは
こちから



▲与那原町の
ステーションMAP

お問い合わせ 企画政策課 945-8881

12/7 よなばる水辺のマルシェ2025

水辺から広がるつながる笑顔の輪♪

水辺を活用したイベント「よなばる水辺のマルシェ2025」をマリンタウン東浜公園にて開催しました。当日は町内外から多くの来場者が訪れ、町内にあるお店を中心とした飲食ブースや多彩なステージイベントをお楽しみいただきました。

カヌーや遊覧船の体験をはじめ、「はたらく車」コーナー、町内や水辺を歩いてめぐるウォーキングイベント、ゆるキャラたちによる綱曳大会などを実施。子どもから大人まで幅広い世代が参加しました。



また、本部横のテントでは、与那原町特産品推奨認定品の展示・販売をはじめ、水辺の環境保全や「与那原町のサンゴと海の保全」に関する取り組みを紹介するパネル展示や、脱炭素事業の紹介ブースなどを設け、地域の魅力や今後のまちづくりについて理解を深める機会となりました。会場では多くの笑顔と交流が広がり、心あたたまる一日となりました。



与那原ナビでも
レポート公開中！



ゆなばるタウンNEWS



12/23 大学を休学し、ヨルダンで国際協力 JICA海外協力隊員 伊是名秀真さんが帰国報告

(独)国際協力機構(JICA)が実施するJICA海外協力隊として、ヨルダンで2年間にわたる活動を終えた伊是名秀真さん(東浜)が照屋町長と垣花教育長に帰国報告を行いました。

伊是名さんは2023年10月から2025年10月までの間、ヨルダン南部アカバ県で環境教育分野のボランティアとして活動。小中学校を巡り、ごみの分別や3R、水の節約をテーマに授業やワークショップを行いました。赴任当初は環境教育への理解を得ることに苦労した場面もあったそうですが、学校を訪ね続ける中で教員や子どもたちと信頼関係を築き、2年目には22校で48回もの授業を実施しました。

報告会では、ヨルダンでの写真を交えながら現地での体験を報告。大学を休学して参加するという挑戦と行動力が高く評価されました。伊是名さんは「子どもの頃からの夢だった国際協力に携わることができた。学生でも挑戦できる道があることを伝えたい」と語りました。

派遣期間中は「広報よなばる」での連載を通じ、現地での日常を届けてくれました。長きにわたり、ありがとうございました。次なるステージへと進む、伊是名さんの活躍が楽しみです。

